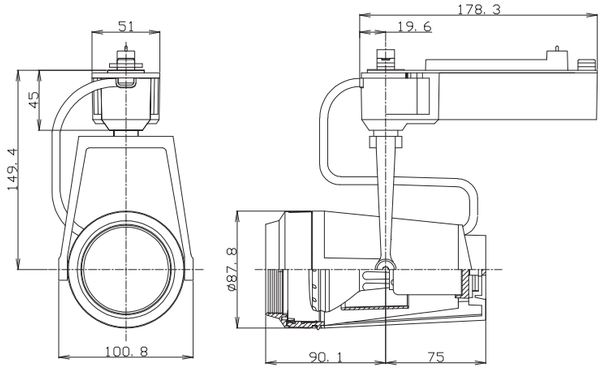
PAR20 SPOTLIGHT

S X -456RCBP

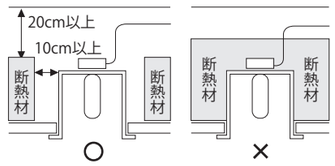


器具重量 1.2kg	適合ランプ　CDM- R３5W(別売) 消費電力　４5W 定格電圧　100 V(専用安定器) 周波数　50Hz/60Hz 安定器一体型
首振角度 90°	

安全に施工していただくために《 各作業前に必ずご確認ください 》

⚠ 警告 : 誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。　⃠ : 禁止事項

⚠ 注意 : 誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。　❗ : 厳守事項

取付前に	⚠警告	⃠	この器具は、一般通常環境の屋内専用器具です。 下記の使用環境・条件では使用不可です。(落 下・感電・火災の原因) ●周囲温度0℃以下35℃以上　●器具重量に耐えられない天井　●天井内が断熱施工されている所 ●湿気の多い所　●傾斜・凹凸天井 ●屋外　●壁面 ●空調や風の受ける所　●床面 ●振動、衝撃を受ける所　●火気の近く ●直射日光の当る場所　●粉塵、腐食性ガス 発生場所 使用環境に適合するかの判断が困難な場合は、お問い合わせください。 
	⚠注意	❗	被照射面距離は、器具本体表示または仕様書に従ってください。(被照射物の変質・変色等の原因)
電気配線時に	⚠警告	❗	電気工事は必ず有資格者が行ってください。(事 故の原因)
		❗	交流電源をご使用ください。電源周波数は器具の銘板に従い正しく使用してください。(感 電・火災の原因) (インバータおよび白熱灯器具は50H z・60Hz　共用)
		❗	電源電圧は、器具銘板または本説明書に記載されている電圧±6％内でご使用ください。(ランプ短寿命・感電・火災の原因)
		❗	配線部品を使用の際は、破損のないことを確認のうえ使用してください。(落 下・損傷の原因)
器具取付時に	⚠警告	❗	器具やランプの取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。(落 下・感電・火災の原因)
		❗	ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。(感 電の原因)
		⃠	点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。(やけどの原因)
		⃠	布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。(不点灯、火災の原因)
		⃠	器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。(感電、火災、器具故障の原因)
		❗	器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト 等の設備に接触しないように施工してください。 (落 下・感電・火災の原因)
		⃠	器具の分解・改造はしないでください。(感 電・火災・落下・故障の原因)
		⃠	濡れた手で作業しないでください。(感 電の原因)
		❗	煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。(感 電・火災の原因)
	⚠注意	❗	スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように施工してください。(誤作動の原因)

ModuleX

Install Guide | LIGHTING FIXTURE

取付説明書(照明器具)

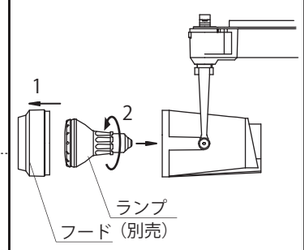
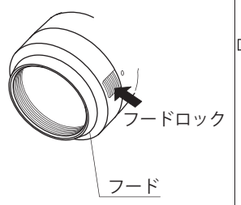
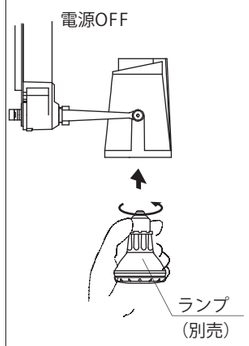
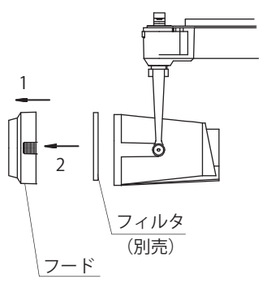
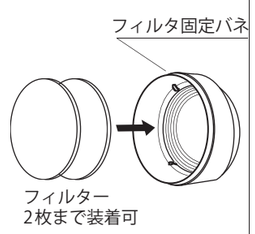
Install Guide | Lighting Fixture

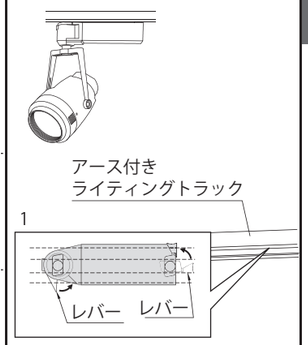
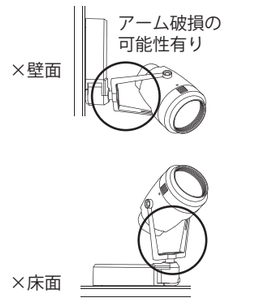
取付説明書

PICK UP SPOTLIGHT

ModuleXを安全に設置していただくために

456RCBP

取付内容	取付図	注意図
ランプ取付 1 フードロックを押して引き抜く 2 ソケットに適合ランプをまっすぐ差込み回して取付け		⚠c  ⚠d  ⚠b
⚠c フード装着の際はフードロックがカチッと音がするまで確実に装着してください		
⚠d ランプ装着の際はは電源を切りきれいな軍手等で根元を持ち、ねじらずまっすぐソケットに差込んでください		
⚠b ランプはソケットの奥まで回転させ、回らなくなるまで確実に取り付けてください。 ランプの落下や、高圧パルス放電による接触不良、過熱、発煙の原因となり危険です。		
オプション取付 1 フードをはずす 2 フードにフィルタを入れる		⚠e 
⚠c フード装着の際はフードロックがカチッと音がするまで確実に装着してください		
⚠e フィルターはフード側の固定バネにまっすぐ押し込んで確実に装着してください		

取付内容	取付図	注意図
結線方法 1 本体のレバー2本を左に回して、アース付きライティングトラックに取り付けます。		⚠g 
⚠ レバーは、必ず90°回して確実に取り付けてください。 取付が不十分の場合、器具の落下の原因となります。		
⚠g 必ず天井面に使用してください。 壁面や床面等に設置すると、器具破損、落下の恐れがあります。		

お問い合わせは 株式会社モデュレックス

ModuleX

TOKYO TEL. 03-5768-3681 東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル

OSAKA TEL. 06-6305-3501 大阪市淀川区西中島5-6-9新大阪第一ビル9F

FUKUOKA TEL. 092-732-4211 福岡市中央区大名1-8-30-1

■器具の寿命について

照明器具には寿命があります。
設置して8～10年経つと、外観に異常がなくても内部の劣化は進行しています。点検・交換してください。

※使用条件は周囲温度30℃、1日10時間点灯、年間3000時間点灯です。(JIS C 8105-1解説による)

・周囲温度が高い場合・点灯時間が長い場合などは寿命が短くなります。
・3年に1回は工事店等の専門家による点検をお受けください。
　点検せずに使い続けるとまれに火災・感電・落下などに至る恐れがあります。

■保証について

保証期間	商品のお買い上げ日(お受取日)より「1年間」(照明器具本体) ※1日の点灯時間が、20時間を超える場合は、半年間です。
保証内容	保証期間内の、「無料修理」または「代替品への交換」
免責事項	下記の場合、保証の適用外と致しますので、ご注意ください。 ○使用方法・施工方法の誤りによる事故・故障(取付・取扱説明書の内容厳守) ○当社及び当社指定サービス店以外での、修理・改造 ○器具の改造・部品の組み換えによる事故・故障 ○経年変化(塗装面劣化・メッキ面の自然褐色など) ○取付場所を移設した場合の事故・故障 ○火災・地震・水害・落雷など、天災による事故・故障 ○指定外の電圧・周波数等による事故・故障 ○指定外のランプ使用による事故・故障 ○認定外の設置場所(水気・振動・粉塵・塩害など)による事故、故障 ○製品以外の損害への補償(建物の損害・営業的な損害など) ○ランプなどの消耗品の保証

■アフターサービスについて

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い求めの販売店または弊社営業所にお問い合わせください。

作成2011.1.5

お問い合わせは　株式会社ウシオスペックス
USHIOSPAX
TOKYO　TEL. 03-5768-3681
東京都渋谷区恵比寿南1-20-6第21荒井ビル
OSAKA　TEL. 06-6305-3501
大阪市淀川区西中島5-6-9新大阪第一ビル9F
FUKUOKA　TEL. 092-732-4211
福岡市中央区大名1-8-30-1

ModuleX

ModuleX Maintenance

ModuleXを安心してお使い頂くために

SX-456RCBP

Maintenance guide

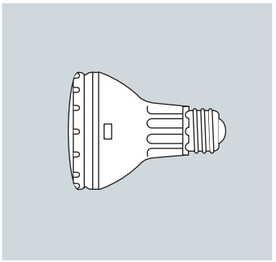
取扱説明書

ModuleXを安心してお使いいただくために

SX-456RCBP

適合電圧　100V
消費電力　45W±6%
（専用安定器を含む）

オプション装着　Filter×1枚　装着可能
型番記載　器具ボディ内側にシール記載



交換用適合ランプ

PHILIPS

型番

CDM-R 35W/942PAR20 10°　（白色）	CDM-R 35W/942PAR20 30°　（白色）
CDM-R 35W/830PAR20 10°（電球色）	CDM-R 35W/830PAR20 30°（電球色）

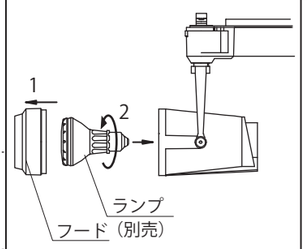
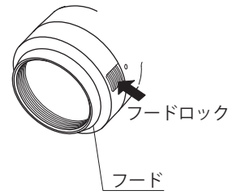
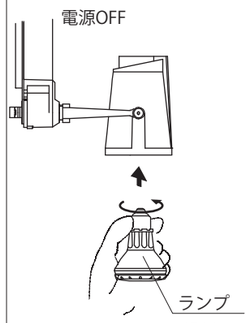
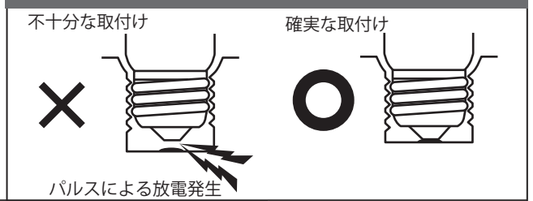
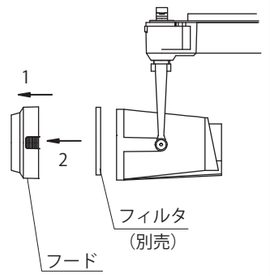
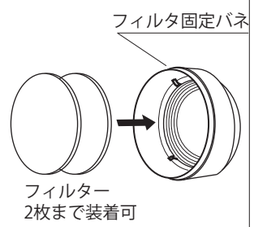
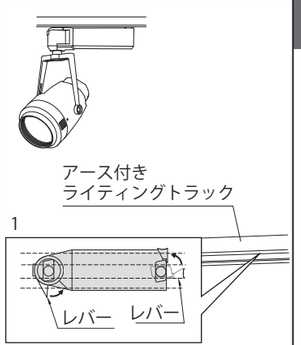
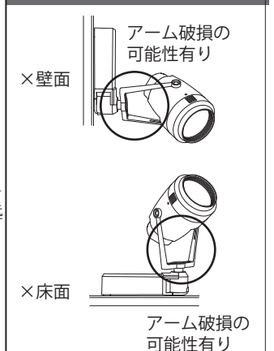
定格寿命　9,000時間（電球色）/ 6,000時間（白色）

※ランプ交換の際は必ず電源をお切りください

安全にメンテナンスしていただくために《 必ずご確認ください 》

⚠ 警告：誤って使用すると、人身事故につながるおそれがあります。		⃠ ：禁止事項
⚠ 注意：誤って使用すると、物的損害につながるおそれがあります。		❗ ：厳守事項
⚠警告	❗	器具やランプの取付は、器具本体表示または本説明書に従い確実に行ってください。（落下・感電・火災の原因）
	❗	ランプ装着の際は必ず電源を切ってください。（感電の原因）
	⃠	点灯中、消灯直後は高温のため器具に触らないでください。（やけどの原因）
	⃠	布や紙、断熱材を器具の上に置いたり被せたりしないでください。（不点灯、火災の原因）
	⃠	器具の隙間に金属や燃えるものを入れないでください。（感電、火災、器具故障の原因）
	❗	器具取付部以外の本体外郭が天井内外の造営材やダクト等の設備に接触しないように施工してください。（落下・感電・火災の原因）
	⃠	器具の分解・改造はしないでください。（感電・火災・落下・故障の原因）
	⃠	濡れた手で作業しないでください。（感電の原因）
	❗	煙や異臭等の異常を感じた場合は、すぐに電源を切り、工事店に修理を依頼してください。（感電・火災の原因）
⚠注意	❗	スプリンクラー等の防火設備に器具の熱が影響しないように取付けてください。（誤作動の原因）

■ランプ、オプションの交換について

取付内容	取付図	注意図
ランプ取付 1　フードロックを押して引き抜く 2　ソケットに適合ランプをまっすぐ差込み回して取付け		⚠c  ⚠d 
⚠c フード装着の際はフードロックがカチッと音がするまで確実に装着してください		
⚠d ランプ装着の際はは電源を切りきれいな軍手等で根元を持ち、ねじらずまっすぐソケットに差込んでください		
⚠b ランプはソケットの奥まで回転させ、回らなくなるまで確実に取り付けてください。 ランプの落下や、高圧パルス放電による接触不良、過熱、発煙の原因となり危険です。		⚠b 
オプション取付 1　フードをはずす 2　フードにフィルタを入れる		⚠e 
⚠c フード装着の際はフードロックがカチッと音がするまで確実に装着してください		
⚠e フィルターはフード側の固定バネにまっすぐ押し込んで確実に装着してください		
結線方法 1　本体のレバー2本を左に回して、アース付きライティングトラックに取付けます。		⚠g 
⚠ レバーは、必ず90°回して確実に取り付けてください。 取付が不十分の場合、器具の落下の原因となります。		
⚠g 必ず天井面に使用してください。壁面や床面等に設置すると、器具破損、落下の恐れがあります。		